

夫の妻の子どもの気持ちがわかる

保育あり
(6ヶ月児から)

家族日記

を書いてみよう

- ★仕事から疲れて帰ると、なぜか夫が妻が子どもが不機嫌。そんな事はありませんか？
- ★話を聞いてもらいたいけど、うまく気持ちを伝えられなくてイライラ。そんな事はありませんか？
- ★子どもの考えている事がわからない。そんな事はありませんか？

そんな家族に知ってほしい日記帳があります。
仕事が忙しくて気持ちがすれ違い、いつの間にか会話がうまくいかなかった家族が、互いに応援し合う家族に戻れたきっかけの日記帳です。これから続く家族の歴史を笑顔にする『家族日記』を体験してみましょう。



家族団らんはありますか？

家族日記®とは

家族と向き合うことができるようになる日記です
家族と会話ができるようになる日記です



講師：野口 康弘さん

講師プロフィール&メッセージ

大阪府高槻市に住んでいます。小学5年の息子、小学3年の娘。妻の4人家族です。結婚11年目の45歳です。過去、朝から晩まで仕事していた私は妻との時間のすれ違いが増え、会話が減り、思いやりが減り、その結果 家族が壊れかけたことがあります。しかし立て直しました。今では、家族みんなでご飯を食べ、家族みんな毎日過ごしていることに感謝しています。

この変わったキッカケは、私がつくった「家族日記」でした。私は「おはよう」「いってきます」「ただいま」「おかえり」「ありがとう」そんな挨拶が飛び交う家族を増やしたいと願っています。そして今の子どもが親の背中をみて「はやく自分の家族がほしいな!」といってくれる社会を作りたい。「家族が変われば社会が変わる。そして明るい未来がやってくる」 よろしくお願いたします。

家族日記推進委員会 代表 野口康弘

(内閣府主催 キーパーソンプロジェクト参画 高槻市市民公益活動サポートセンター 会員)

日 時：11月22日(日) 午後1時30分～4時 場所：ラポールひらかた(3階 研修室1)
料 金：無料 定員：30人 保育：生後6ヶ月以上就学前児。無料。先着10人。
実施団体：保育ボランティアの会ひまわりママ
申 込：11月2日(月) 午前9時30分から受付。EメールまたはFAXに住所・氏名・連絡先・講座名・保育希望の有無を書いて、ひらかた市民活動支援センターへ。電話可。
申 込 先：ひらかた市民活動支援センター
電話 805-3537 FAX 805-3532 Eメール info@hirakatanpo-c.net

枚方市男女共同参画社会づくり支援講座は、枚方市からひらかた市民活動支援センターが委託を受け、コーディネートしています。